

とべつ

1992 平成4年

10

発行 北海道当別町

編集 企画部企画課



ゴール 目指し 力走する児童
(当小マラソン大会・9月19日)

町の人口16,598人 男性 8,304人 女性 8,294人 世帯数5,740世帯 前月より 48人・26世帯増(9月1日現在)

いっばいイモが採れたよ!

ファミリー農園収穫まつり



ころころと出てくるジャガイモに大喜び



「紙が切れないように」と真剣な表情



大盛況だった青空市場の「野菜即売」

青山中央のファミリー農園で9月6日、収穫祭が開かれ農園主ら家族連れ約850人が訪れてにぎわいました。まつりは、町と町観光協会(神田光男会長)主催で、5月の開園式、7月のいちごまつりに次ぐ、ファミリー農園今年最後のイベントです。

同農園には、今年も札幌市民などを中心に1区画13平方メートルのジャガイモ畑など275区画の申し込みがありました。

この日は好天に恵まれ、朝早くから訪れた農園主らは、クワやスコップで土を掘り起こし、大きく育ったジャガイモに大喜びしていました。

また会場では、青空市場が開かれ、町農業センターなどで採ったばかりのカボチャ、ブロッコリーや、ゆでとうきびなどが格安で販売され、主婦らを喜ばせていました。

その他ヨーヨーやスパーボールなどが開かれました。ウサギコーナーでは子供たちがだっこしたり、エサをあげたりして、さわやかな秋の1日を楽しんでいました。

タイムス野球

優勝

女子フットベース

おめでとう

元町・緑町チーム

東裏チーム

町青少年育成会(荒戸一司会長)主催のタイムス少年野球と女子フットベースボール大会が8月30日、当別中学校野球場など5会場で開催され、参加した約360人の選手たちは、日頃の練習の成果を競い合いました。

野球は今年で35回目、フットベースボールは18回目の開催で、各子供会から、野球は13チーム、フットベースボールは8チームが出場し熱戦を繰り広げました。

野球の決勝戦は、元町・緑町連合チームが春日町・白樺町・万代町連合チームを6対1で破り、7年ぶり2回目の優勝を飾りました。

また、フットベースボールの決勝戦では、東裏チームが藤谷チームを1対0で破り、2年連続11回目の優勝と圧倒的な強さを見せつけました。



優勝した元町・緑町連合チーム(野球)



優勝した東裏女子フットベースボールチーム

「つくる喜び、ふれあう楽しさの文化活動を。」



文化の秋

第43回 当別町文化祭

▼期間 11月1日(日)～11月3日(文化の日)

▼会場 ①当別会場(公民館・開拓郷土館・田総合道場・青少年センター)
②西当別会場(青少年会館)

▼参加申込 発表部門、展示部門に参加ご希望の方は、種目数量(展示部門は1

発表・展示部門参加者募集中

第43回目を迎えた文化祭は、「つくる喜び、ふれあう楽しさの文化活動」をテーマに、11月1日から3日まで当別会場と西当別会場で開催されます。文化活動は生涯学習として、多くの方々に関心され、つくる喜びと共に豊かな人間性を培い、美の鑑賞は心にするおいを持たせてくれます。この文化祭を機会に、21世紀にふさわしい香り高い文化のまちづくりのため、あなたもお気軽に文化祭に参加しましょう。

発表・展示部門参加者募集中

《当別会場》

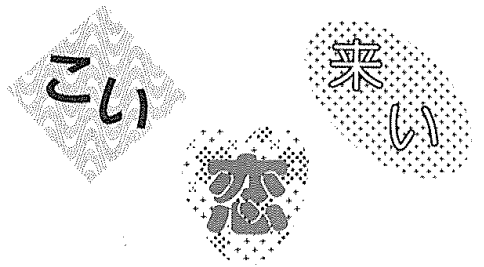
区分	行事名	期日	時間	会場
発表部門	ピアノ演奏発表会	11月1日	12:30～14:00	公民館
	おかあさんコーラス発表会	11月1日	14:10～14:50	公民館
	バレエ発表会	11月1日	15:10～15:40	公民館
	カラオケ・フェスティバル	11月2日	18:00～21:00	公民館
	町民芸能発表会	11月3日	10:00～15:00	公民館
	お茶席	11月3日	10:00～14:00	公民館
	アマチュア無線公開	11月3日	10:00～14:00	青少年センター
展示部門	ビデオ放映	11月3日	10:00～15:00	公民館
	社文ダンスのつどい	11月3日	18:00～21:00	公民館
	総合文化展	11月1日	10:00～16:00	公民館
		11月3日	10:00～16:00	開拓郷土館
	菊花展	11月1日～3日	10:00～16:00	田総合道場

《西当別会場》

区分	行事名	期日	時間	会場
発表部門	町民芸能発表会(第1部)	11月1日	13:00～15:30	青少年会館
	お茶席	11月3日	10:00～12:30	青少年会館
	町民芸能発表会(第2部)	11月3日	13:00～15:30	青少年会館
展示部門	総合文化展	11月1日～3日	10:00～16:00	青少年会館

道民の森で

みんな当別



豊富な材料、栄養満点の「伊達藩風鍋」



「昔の人って大変だったんだな」と「かこかつぎレース」



「お父さん何kgある?」「ウーン、けっこう重いな」と「カボチャ重量当てコンテスト」



野外ステージではアマチュアバンド演奏が

「みんな当別こい恋来い」をテーマに、町内の青年団体で作る「当別ふるさとを語る会」が9月15日、道民の森でフェスティバルを開催、大勢の家族連れでにぎわいました。

この会は、当別農協・西当別農協・町商工会の各青年部や町青年団体協議会、国際交流センター当別支部、当別4日クラブ、町青年会議所の7団体が組織する地域おこしグループです。

昨年に続く2回目の開催で、手作りの紙飛行機で飛行

距離を競う「紙飛行機距離コンテスト」、カボチャの重量当てなどのイベントの他、今年は当別開拓の歴史と地場野菜を生かした「伊達藩風鍋」の無料試食会や、開拓時代の運動会(?)を思わせるような「かこかつぎレース」が行われました。

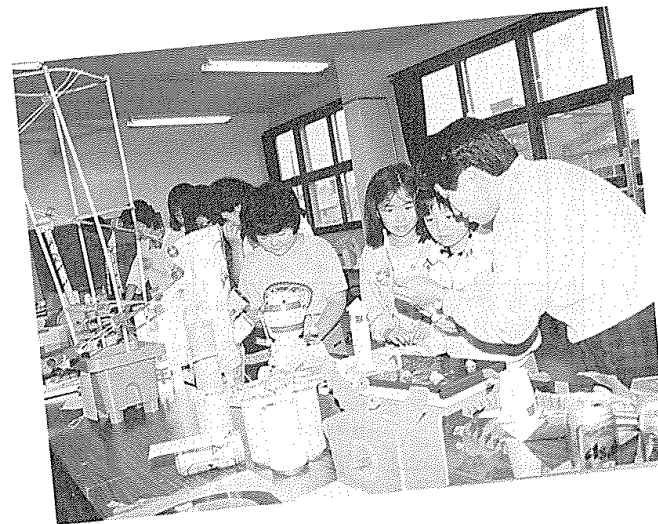
レースは約100mの特設コースで、1人かこに乘坐、2人がかこをかついで走りタイムを競う競技で、どのチームもゴールを目指して力走していました。

あなたの地区の楽しいできごとなどを、企画課広報広聴係へお知らせください。(☎)3123330
内線243)



つくろう・ひろげよう・みんなの健康

4回目を迎える町主催の「さわやか健康まつり」が町改善センターで開かれ、主婦や子供たちでにぎわった。今年は「つくろう・ひろげよう・みんなの健康」がテーマで、STVラジオ・パーソナリティーの河村通夫氏を招き、健康づくりの講演や、減塩・低カロリーのヘルシー弁当の試食、スポーツ体験・健康チェック・手づくり健康食品・食生活改善コーナーなどがオープン、多催に開かれた。スポーツ体験コーナーでは、エアロビクスダンスやヨガの実習、体力測定などに汗を流していた。
(9月13日)



力がそろうつた発明工夫展

町内の小・中学校児童生徒が、夏休み中に作ったアイデア作品を展示する「発明工夫展」が公民館で開かれた。毎年開催しているもので、今年も身近な材料で作ったアイデア作品62点が出品。審査の結果、底に吸盤が付いた「落ちない吸盤つきふで箱」など6人に金賞、他10人に銀賞などが贈られた。尚金賞の6点は、9月25日から千歳市で開かれている石狩管内の展示会に出品された。
(9月9、10日)

恒久平和を霊前に誓う

日清戦争から第2次世界大戦までに戦場で亡くなった、町出身者305人の霊を慰める、町主催の「戦没者追悼式」が公民館で開かれた。式には遺族ら約170人が参列、全員が黙とうをささげた後、配野町長が「今後も平和な町づくりに努めます」と霊前に誓った。次いで参列者全員が祭壇に菊の花を献花、戦没者のめい福を祈った。
(9月20日)



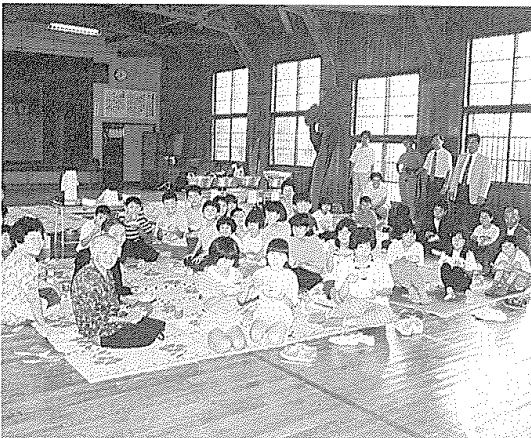
弁小の開校百周年を祝う

弁華別小学校開校百周年記念事業協賛会(近藤貞雄会長)主催の、弁華別小学校開校百周年記念式典・祝賀会が同校体育館で開かれ、関係者ら約270人が出席した。同校は明治25年、当別尋常小学校(現当小)の分教場として開校、昭和22年に弁華別小学校と改称し、今日まで2、629人の卒業生を送り出している。式では、歴代の功労者など20個人10団体に感謝状が贈られた。
(9月6日)



川下小で収穫祭

地域のお年寄りを招き、学校農園で育てたジャガイモなどを試食する「収穫祭」が川下小学校(児童数32人)で開かれた。野菜栽培の体験学習で、学校裏の畑約120平方メートルにジャガイモ、メロン、ミニトマトなどを植え、手入れや観察をしていたもの。体育館には、男爵イモやカボチャの塩ゆでの大きなナベ4つが並び、児童らは昼食の代わりにおなか一杯食べた。
(9月2日)



最近、乳幼児健診などで子どもの生活の様子を聞くと、生活のリズムがくずれ、夜型になっていることに気づきま

す。
1歳6カ月児健診でのデーター
ターを見ると、寝る時間が午後10時から12時代の子が30%もおり、午後8時から9時代までの子は70%のみでした。遅寝の子は、朝起きる時間も遅くなりませんが、起床時間は8時から9時代が23%で、5、6、7時代に起きるのは77%でした。

子どもが「寝ない」ことの背景をみると、①日中体の動かし方が足りない。特に外で遊ぶことが少なくなっている。②テレビを1日3時間以上見ている子が全体の46%を占め、テレビが守りの代わりになっている。③食事の前におやつを食べてしま

見直そう生活リズム



自律神経やホルモンなど体の中の働きが悪くなると、風邪をひきやすい・アレルギーを起しやす・体温が低体温になる・眠りが浅く、朝のめざめが悪い・朝、食欲がない・朝の排便がないなど、健康に大きく影響するのです。

昔は「子どもは夜8時に寝る」といって寝ておき、朝早く起きて家族みんなでゆとりをもつてきちんとした朝ごはんを食べる努力を、食事の前におかしなどを与えず、できるだけ手作りの食事を用意する努力を、毎朝、排便の習慣をつける努力が必要とされていると思います。

「なつたら寝る」といつたしつけがありました。今は大人の生活に子どもを合わせてしまっている状況です。その中で将来を担う子どもを、健康なしっかりした子どもに育てるためにどうすべきでしょうか。

◎一番肝心なのは日中の活動を充実させることです。遊ぶ

そこが知りたい 国民年金

国民年金の目的と役割

国民健康保険は、みなさんの健康を守る大切な制度です。長い人生のなかで、いつでもどこで大きなケガや病気に見舞われるかは予測できません。

そこで、日ごろから病気にならないように健康の保持・増進のための事業と、いざというとき、経済的に安心して療養が受けられるよう医療費の負担を行っています。

これらの事業は、みなさんが払う国民健康保険料と、みなさんが出し合うお金(国民健康保険)によって、みなさんの

健康を守るという助け合いの精神に、国などが補助して成り立っている制度です。現在、わが国では子供からお年寄りまで全ての人から何らかの健康保険に加入しなければなりません。健康保険にはいくつかの種類がありますが、例えば会社に就職したとき加入する社会保険、役所などに勤め加入する共済組合保険、そして、各市町村が運営するのが国民健康保険です。

国民健康保険は、社会保険などに加入している人や、生活保護を受けている人以外の全ての人加入しなければなりません。

なお、国民健康保険に関する届出は14日以内が原則です。家族の中で異動がありましたら必ず手続きを済ませてください。

●保険料の完納にご協力を！
保険料は、医療給付をはじめ、国民健康事業を運営するための大切な財源です。また、保険料の未納は、国民健康事業の円滑な運営を防ぐばかりではなく、加入者間の

健診と相談

母親学級

- ▲コース
とき 10月22日(木)
受付 12時50分～13時
ところ 母子健康センター
- ▲コース
とき 11月4日(水)
受付 10時20分～10時30分
ところ 当別保健所

乳幼児健診

- 小児科医師(市立札幌病院)の診察、保健婦、栄養士による相談を行います。
- ◎4カ月・7カ月児健診
とき 10月13日(火)
受付 13時30分～14時
ところ 母子健康センター
- ◎股関節脱臼検査
とき 10月13日(火)
受付 13時～13時30分
ところ 当別保健所
- ◎10カ月児健診
とき 10月23日(金)
受付 13時30分～14時
ところ 母子健康センター

3歳児健診

- とき 10月5日(月)
- 受付 9時15分～10時30分
ところ 当別保健所
- ※受付の次に尿検査を行います。(排尿時間に留意)

予防接種

◎ポリオ生ワク
対象：生後3カ月～48カ月未満の乳幼児

会場	日程	受付時間
母子健康センター	10月14日	13:00～13:30
母子健康センター	10月20日	13:00～13:30
青少年会館(太美)	10月15日	13:00～13:15

三種混合

- とき 10月6日(火)
- 受付 11月4日(水)
13時～13時30分

歯科検診フッ素塗布

対象 1歳0カ月以上の幼児

国民年金基金

不公平を生む要因ともなりま

道国民年金基金で行っています。なお、詳細については札幌北社会保険事務所(☎011-7171714)までお問い合わせください。

国民年金基金加入指導員の募集について

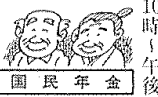
国民年金加入者のため、北海道国民年金基金では、老齢基礎年金に上乘せして、より豊かな年金を保障する「国民年金基金」制度を発足し、基金の制度内容を広報して加入促進を図っております。このたび一層の加入促進を図るため、次の要領で加入指導員の募集を行っておりますので多数応募してください。

- 1 資格 国民年金制度と基金に理解を有する方。年齢は問いません。
- 2 主な仕事内容
 - ① 基金制度の周知、広報及び相談の対応。
 - ② 基金の加入申請書のとりまとめ。
 - ③ 報酬 面談のうえ決定させていただきます。
 - ④ 研修 基金制度の内容などについての研修は、北海道国民年金基金で実施いたします。

また、保険料を確実に納めるために、便利な口座振替をご利用ください。

●年金相談所の開設
札幌北社会保険事務所では毎月1回年金保険の出張相談所を開設していますので、お気軽にご利用ください。

- ▲主催 札幌北社会保険事務所
- ▲相談日 10月20日(火)
- ▲場所・時間 当別町商工会館 午前10時～午後3時



国民年金

●成人病健康相談
内容 血圧や尿の検査および食事、日常生活の健康管理について相談を受けます。

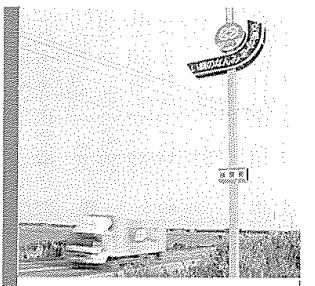
- とき 10月14日(水)
- 受付 9時30分～11時
- ところ 役場福祉相談室

●精神保健相談
不眠、イライラ、お酒の飲みすぎ、ホケなどの心配ごとはありませんか。心の悩みを持つ方や家族の相談に専門医が応じます。

- とき 10月8日(木)
- 13時～14時
- ところ 当別保健所
- 担当医 啓生会病院 岡 五百理先生
- 申込 保健所保健婦係(☎312141)へ予約のこと。

お知らせ

町役場 ☎3-2330



信 号 機

「交差点事故について」

今月は、最近特に目立つ「交差点事故」についてお話をします。(全国推移)

- ◆交差点事故は交通事故の5割を占めています
- ◆死亡事故では約3割が交差点事故です
- ◆5年間で発生件数は約1割増、死亡事故数は約3割も増加しています
- ◆交通事故全体に占める割合は発生、死亡事故とも激増の傾向にあります
- ◆交差点事故の約8割は市街地の交差点で発生しています
- ◆信号のある交差点での事故が多発、死亡事故とも約4割にもなります
- ◆信号のない交差点での事故発生件数は、5年間で約1割増、死亡事故数は約3割増となっています
- ◆交差点事故は昼間事故が約7割を占め、夜間事故は特に死亡事故につながっています
- ◆交差点での夜間事故の致死率は昼間事故の2倍余りになっており、また、発生、死亡事故とも半数以上が信号作動中に起きています

交通安全は家庭から

秋の衛生週間

10月4日から10日までまでの1週間は「秋の衛生週間」です。

この期間中に町内会、育成会など地域ぐるみで一斉に清掃し、快適な秋にしましょう。

粗大ゴミの収集

衛生週間中「粗大ゴミ」を次の日程で収集します。

ただし、ゴミ収集車に積み込めない大型の物(3ドア冷蔵庫、ベッド用のマットレスなど)は自己搬入となります。

10月10日(土)

幸町、北栄町、白樺町、末広町、下川町、六軒町、金沢、中小屋、東裏、藏岱町、東蔵

岱、太美町、ヒトエ、高岡、獅子内、スウェーデンヒルズ、若葉町、上当別

10月17日(土)

大町、泉町、旭町、万代町、西町、春日町、元町、東町、緑町、栄町、対雁通、樺戸町、茂平沢、みどり野、弁舞別、青山、青山中央、二番・四番、川下右・左岸、当別太

10月1日から冬時間 蔵岱、ゴミ処理場

蔵岱ゴミ処理場の利用時間が10月1日から来年4月30日まで冬時間となります。

利用時間は午前8時から午後5時までです。

また、ゴミ処理場の埋立部

参加してみませんか 家庭看護のつどい

日頃、家族の介護にあっている方々を対象に、家庭看護のつどいを実施いたします。

11月5日(木)

13時30分～15時30分

場所 母子健康センター

内容 当別町の「在宅福祉サービス」他

申し込み、お問い合わせは 住民課保健衛生係保健婦(内線17)まで

毎年10月は 都市緑化月間です

毎年10月は緑の大切さを理解していただく「都市緑化月間」です。

潤いのある緑豊かな美しいまちづくりを進めるためには、行政だけでなく町民の方々、関係団体の緑化推進や緑地の愛護活動が必要です。

当別町にも緑豊かな公園があります。交流の場、やすらぎの広場として利用していただきながら、公園緑地事業の大切さを理解していただくとともに、愛護活動の積極的参加をお願いします。

尚、期間中「都市緑化」をわかりやすく説明した「都市緑

今月の納税と納付

- 固定資産税・都市計画税 第3期
 - 町道民税 第3期
 - 国民健康保険税 第4期
- ※納期内に完納しましょう

役場の土曜閉庁は 24日です

施設によっては業務を行っていただきますので、各施設へお問い合わせください。

■国道の行政機関 毎週土曜日休みます

ご利用ください 1こども相談所

お子さんのよりよい成長に役立てていただくために「1こども相談所」を開きます。

ぜひご利用ください。

相談は、準備の都合上、できるだけ事前に申し込みをお願いします。

相談内容

しつけ、ことばの発達、精神的発達、夜尿、指しゃぶりなどの習癖、他児と遊べない、幼稚園や学校へ行きながらなど、お子さんについての

あらゆる相談。

10月22日(木)午前10時から午後4時まで

場所 町農村環境改善センター(西町)

相談員 中央児童相談所(児童福祉司、心理判定員、相談員)

申込先 福祉保育課福祉係(内線33)

平成5年度学生募集 建設省建設大学校

建設省では、来年度開催する「海外建設協力課程」の学

ご来場ください 消費生活展

当別町と当別消費者協会では、身近な暮らしの中の諸問題に目を向け、賢い消費者としての知識の普及をめざし「見直そう知恵と工夫の生活

開催します 精神障害者家族学習会

精神障害者を持つ家族の方

を対象に学習会を開催します。

この学習会は、病気を理解し、家族の役割を共に学んでいくものです。家族の悩みを語り合ってみませんか。お気軽におこしください。

10月22日(木) 午後1時から3時まで

場所 当別保健所

内容 茶話会

※年5回の家族学習会の他に、「家族例会」を開催し、月1回集まるようにしています。

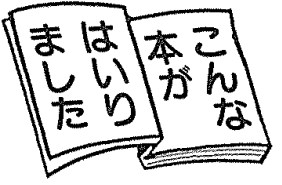
家族の輪を広げ、共に考え、ご参加ください。

10月15日から秋の火災予防運動期間 31日まで



一度火の元の確認を10月15日～21日の7時～18時にサイレンを吹鳴します。

公民館図書



利用は、月曜日、祝祭日を除く10時から17時まで

一般図書

著者	図書名
伊集院 静一	峠の声
渡辺 淳	渋谷原宿公園通り
松本 清張	1952年日航機「墜落」事件
香川 京夫	ひめゆりたちの祈り
内田 康夫	朝日殺人事件
郡 ようこ	モモヨまだ九十歳
瀬戸内 寂聴	花に聞え
水室 牙子	いっばしの女
内田 康夫	平城山を越えた女
相 久 峻	裏切りの朝
西村 京太郎	夏は愛と殺人の季節
赤川 次郎	スクールバスは渋谷中
山 村 美 紗	ブラックオパールのお宝
藤 井 護 郎	ガンとたたかうガンと向きあう

児童図書

著者	図書名
木 村 裕 一	ちよっとうれしいこんにちは
かどの えいこ	ぼくはおにいちゃん
お ば ま こと	うさぎおばさんのとくべつりょうり
たかはし とおる	つなひき
竹田津 実	子ネコはかんごふさん
中 川 季 枝 子	ももいろのきりん
高 家 博 成	あめんぼがとんだ
ゲルダ・ミュラー	ぼくたちのかしの木
公 文 公	風のくすくす笑いのお話
ステューブンス	プッシュベイベー(上・下)
横 山 正 雄	のらまなお父さん大へんしん
東 君 平	おかあさんはえらい!
上 崎 美 恵 子	大きな大きなおんなの子
としま かおり	バスにのってほめてのおつかい
ニコラ=ド=イルシグ	なんでもただ会社

スポーツ教室の ご案内(下半期)

教育委員会では、幼児から高齢者の方まで誰もが生涯にわたってスポーツに親しめるよう条件整備を進めております。健康でいきいきと充実した人生を過ごすために、10月以降も各種スポーツ教室をはじめ、様々な事業を実施いたします。

スポーツの苦手な方、体方に自信のない方も気軽に参加ください。新しい仲間が輪が広がります。

▼各種スポーツ教室受講料
大人1,100円、子供は360円

▼申込 教室開催日の2週間前から受付いたします。
(ジュニアスキーは除く)

▼詳細 総合体育館までお問い合わせください。(☎213833)

当別小学校水泳プールは、10月25日(日)で、今シーズンは閉館になります。

ご利用ください 総合相談所

町主催の「総合相談所」を開設します。
どんな相談も無料で、秘密も守られます。

▼日時 10月16日(金)午前10時から午後3時まで
▼場所 役場大会議室及び福祉相談室
▼相談内容 官公庁の問題、人権問題、法律、夫婦・親子の問題、消費経済問題、その他心配ごとなど
▼相談員 近藤 勝 宮永美代子 三富女里子 石坂健一

▼弁護士 皆川寿美 田村正治 桑嶋ミネ
▼行政相談委員 田村正治
▼消費経済相談員 桑嶋ミネ

秋の行政相談週間
10月11日～10月17日
お気軽にご相談を!

【各種スポーツ教室等】

教室名	期 日	時 間	内 容	対 象
※ 親子スポーツ教室	毎月2回 水曜日	14時～15時30分	親子一緒に運動遊び、水泳、スキー他	3歳以上の幼児と母親
※ 高齢者スポーツクラブ	毎月2回 火曜日	10時～11時30分	ことぶき大学と連携して健康体操 他	60歳以上の男女
おはよう健康ウォーク	10/4、11	6時30分～8時	ラジオ体操、ウォーキング、軽い運動	一般町民だれでも
夜間の初級水泳教室	10/6～9	19時～20時30分	能力に応じて水泳の基礎・基本を	一般成人男女30名
ジュニア新体操教室	11/4、6、10、13	16時30分～18時30分	新体操の基礎・基本	小4～6年女子20名
レディースエアロビクス教室	11/19、20、26、27	10時～11時30分	エアロビクスダンスの基礎・基本	一般女性30名
ジュニア軽スポーツ教室	12/1、3、8、10	16時～17時30分	楽しい軽スポーツのいろいろ	小4～6年男子20名
夜間軽スポーツ教室	12/2、4、9、11	19時～20時30分	楽しい軽スポーツのいろいろ	一般成人男女20名
ジュニアスキー教室	1/11～14	10時～14時	スキー技術の基礎・基本。最終日検定	小3～4年男女60名
レディーススキー教室	1/18～21	9時～12時	スキー技術の基礎・基本	一般女性30名
夜間スキー教室	2/2～5	19時～21時	スキー技術の基礎・基本	一般成人男女30名

※は、5月からの通年教室です。

10月は道税の 納税推進強調月間です

道では、10月、12月、3月を「納税推進強調月間」として、道税の滞納整理を行います。

10月は、特に自動車税の納税推進に努め催告を行いますので、未納の方は速やかに納付ください。

道税は各種施策を推進し、豊かな北海道を創るための貴重な財源です。納税に対する理解と協力をお願いします。

高、札幌札幌、ナンバーの自動車税についてのご相談は、札幌北道税事務所(札幌市北区北22条西2丁目 ☎011-746-1191)へお問い合わせください。

参加者募集! 第2回町民パークゴルフ大会

スポーツの秋を迎え、今年で第2回目のパークゴルフ大会を開催します。初めての方も是非ご参加ください。
▼期日 10月10日(土)午前



人材育成基金の活用について

今年4月の町広報「人材育成基金を利用して新しいことに挑戦してみませんか」という呼びかけに、7団体(個人)の応募をいただきました。この人材育成基金を有効かつ適正に活用していただくために、「人材育成基金活用推進委員会」を設置し、応募のありました事業の審査・指導などを行うことにしています。

9月2日、委員として学識経験者3人の方(東日本学園大学総務部長代理 鈴木潔さん、当別小学校教諭 工藤知子さん、当別青年会議所理事 長 後藤正洋さん)に町長からの委嘱状を交付しました。

委嘱状交付後、早速第1回目の委員会(委員は、町職員4人と3人の学識経験者)を開催し、委員長、副委員長を決定。続いて応募のありました、7件の事業について審査を行いました。委員の方々の熱意にあふれた意見の交換は、申請の趣旨・目的を精一



杯くみ取るうとする、人材育成基金の、人づくり・まちづくりを、目指す精神と合致するものでした。

審査の結果、3件については適正であることが認められました。残り4件については、追加資料の提出を求めるなど、次回に再審査することになりました。

人材育成基金の活用については、今後の取り組みも含め、希望のある方、プランをお持ちの方は、ぜひ役場企画課企画振興係(内線242)まで、お知らせください。

健康スポーツプラザ

休日の過ごし方を 見直してみませんか?

毎月1回、土曜日が休日となる学校5日制が9月12日から全国一斉にスタートしました。「子どもたちにもっとゆとりを」が主なねらいですが、この機会に大人の私たちが生活を見直してみようでしょうか。

せっかくの休日も、その過ごし方が決まっていなければどうしてもだらだらと過ごしがちです。そこで、ストレス解消の3大原則といわれる「3つのR」を取り入れて充実した時間を過ごしてみませんか。

RECREATION (気晴らし) クリエーション(気晴らし) 広い意味でのレジャーともいえます。映画や音楽の鑑賞、旅行、戸外での運動など、ふだんと違った場所で気分転換をしてみましよう。

RELAXATION (リラクゼーション) (つらぎ) 自分に合ったつらぎの仕方を身につけ、例えば散歩や読書、趣味にうちこむなども良いことです。

REST (レスト) (休息) 休憩、睡眠が大切です。翌日への活力を養うために、休日の夜の睡眠は充分にとっておきたいですね。

――学校5日制に対応して――

毎月第2・第4土曜日は 総合体育館無料開放!

家族のふれ合いやファミリースポーツを奨励するため親子、子供の来館者は、毎月第2、第4土曜日の午前中を無料開放。用具も貸し出ししています。

スポーツを通して、親子のコミュニケーションを築いてみてはいかがでしょうか。

みんなのひろば

開期百年を祝う

当別大・獅子内

「開期百年」を記念し、当別大町内会が9月6日、獅子内町内会が9月13日、共にふとみ銘泉で喜びの記念式典と祝賀会を開き、先人の偉業と開拓の苦勞をしのびました。

記念事業協賛会を設けての開催で、記念事業として当別大では「開期百年記念碑」を建立し除幕式が、また、獅子内では獅子内神社を全面改装



会館前で除幕式が(当別太)

して奉告祭も行われました。当別太地区は明治26年、福岡県・豊前から唐原源市、赤木一両氏が率いる63戸が新天地を求めて入植したのが開拓の始まりで、当時は大木が生い茂る森林と、たび重なる洪水に悩まされながらも開拓だったと言われます。

記念碑は、当別太会館前に南アフリカ産の御影石を使用したと言われます。

高さ4・2m、幅4m、奥行き3m、工費約600万円をかけて建立されたもので、6日の除幕式には地域の住民や関係者約230人が出席しました。また、獅子内地区も同じ年、

「下当別原野植民区画地」として「平安農場」(京佐加農場)が入植したのが開拓の始まりで、ヤチヤナギ・ヤチタモ、などが密集する中、クワ一つからの過酷を開拓だったそうです。

獅子内町内会では昭和57年の開基90年に記念碑の建立を終えて、この百年記念事業では、大正15年に建設された獅子内神社を約1、850万円かけて、木造50平方メートル全面改装しています。

13日は同神社で奉告祭が、また、記念式典・祝賀会には地域住民など約270人が出席しました。



神社前で奉告祭(獅子内)

押野見八重子さん 道社会賞状受賞

長年にわたり食生活改善を指導、町民の健康増進に功績があった押野見八重子さん(弁華別、66歳)が9月8日、札幌市で開かれた道食生活改善協議会創立20周年記念大会の席上で、道社会賞状(食生活改善功労)を受賞しました。

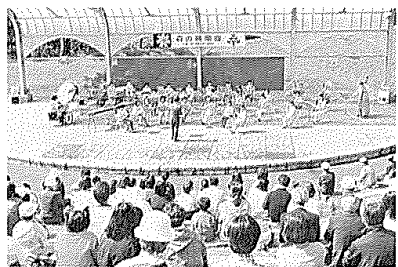
押野見さんは昭和22年、婦人会活動の中で食生活々動に参加、以来現在も道や町の食



道民の森で 「森の音楽会」

道民の森で9月15日、「森の音楽会」が開かれ、約500人の家族連れが訪れました。

「森林に親しもうと開かれたもので、この日は当中・江別第二中・ラズバンド、道交響楽団による演奏や、アトラクションでは両中学校と道交響楽団の合同演奏会も行われ、集まった人々を魅了していました。その他、記念植



樹や自然観察会など、多彩な催しも開かれていました。

年実

焼酎が大好き
と語り榮木猛男
さん。

「私には、車のガソリンと同じだよ」と明るく笑います。

当別生まれの



榮木 猛男さん(東稗 82歳)

学校を卒業した後は、親の仕事だった農業を継ぎ、冬の間には本州などにも出張に行っていたそうです。

「農閑期はいろんな仕事をしたもんだ。子供のころから体が大きく力もあつたんで、仕事ではだれにも負けなかった。そんなんで、よく

仕事に来てくれと頼まれ、働きた行ったもんだと、若かった当時は振り返ります。

今の楽しみの一つは、7・8年前から始めたゲートボールだそうで、仲間と毎週1回地域のゲートボール場で練習するそうです。

「うちは勝負にこだわらないで、みんな和気あいあいとやってる。昔から体が丈夫なんで、疲れたと感じたことは全然ないな。ゲートボールは楽しいスポーツだよ」と話します。

健康が一番です。これから益々お元気で、楽しい毎日をお過ごしください。

「寄付ありがとうございました」

- ☆各小中学校へ
- ▼大成寺大谷婦人会(武田弘子代表)から雑布500枚
- ☆藤岡小学校へ
- ▼藤岡老人クラブ(三角政雄会長)から雑布55枚
- ☆公民館図書室へ
- ▼村井明彦さん(西町)から一般図書20冊
- ☆町立長寿園へ
- ▼畠山ユキさん(長寿園内)から洗濯機2台
- ☆社会福祉協議会へ
- ▼佐野吉宏さん(当別太)から

- ら5万円 ▼倉田麗子さん(大美町)から2万円 ▼小松啓治さん(北栄町)から5万円 ▼井戸正夫さん(西町)から5万円 ▼佐々木ミサオさん(大美町)から10万円 ▼山脇重春さん(弁華別)から3万円 ▼渡部昇さん(当別太)から20万円 ▼御地幸枝さん(白樺町)から3万円 ▼木原美津さん(弁華別)から5万円 ▼佐々木正英さん(東稗)から10万円 ▼田中義照さん(金沢)から5万円 ▼社協愛の小箱設置店から1上村商店(中小屋)から6、358円 ▼スナックニコ(大町)から13、993円

当番医のお知らせ

当番医については、都合により変更することがあります。受診前に必ずお確かめください。また、救急以外の夜間受診はさけてください。

- ◎平日は19時から翌朝7時まで
- ◎土曜は上段の当番医は、14時から17時まで。下段は19時から翌朝7時まで
- ◎日曜、祝祭日は上段は9時から17時まで。下段は19時から翌朝7時まで。

10月	1	2	3	4	5	6	7	8
	動	堀	堀	堀	太	動	近	堀
	9	10	11	12	13	14	15	16
	堀	堀	堀	堀	近	近	堀	堀
	17	18	19	20	21	22	23	24
	動	動	動	動	堀	堀	太	近
	25	26	27	28	29	30	31	/
	動	動	近	堀	堀	堀	堀	/
11月	1	2	3	4	5	6	7	8
	近	近	堀	太	堀	動	堀	動
	近	堀	堀	堀	堀	堀	堀	堀
	近	堀	堀	堀	堀	堀	堀	堀

- 近藤医院 ☎ 3-2021 旭町
- 太美中央医院 ☎ 6-2332 太美町
- 勤医協 ☎ 3-3010 末広町
- 堀江病院 ☎ 2-3111 権戸町

戸籍の窓

8月11日～9月10日届出

おめでとうございます

氏名	父	母	住所
山谷 山菊	幸惠	洋一	所 樽町
小澤 利	大広	／	所 樽町
向井 山	徹	／	所 樽町
横山 川	弘	／	所 樽町
岸 山	美	／	所 樽町
川 岸	和	／	所 樽町
吉原 高	直	／	所 樽町

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	世帯主	住所
山下 草	98	一	所 樽町
間勝 太郎	67	本	所 樽町
小松 久雄	68	本	所 樽町
井戸 光枝	69	本	所 樽町
表原 実	73	本	所 樽町
澤田 実	90	本	所 樽町
波部 義	76	本	所 樽町
御地 佐	83	本	所 樽町
中村 正	75	本	所 樽町
田中 義	77	本	所 樽町
菅中 和	82	本	所 樽町

いまを生きる

近藤角右門^{かくう げんもん}さん(春日町・99歳)

明治25年11月15日・当別町生まれ。来月満100歳を迎える町内最高齢者。少し足が弱ったとは言うが、眼も耳も達者。今でも約2ヘクタールの庭の手入れを、1人でやってのける。

当別見つめて「百年」

苦しいところは1つもない

私の血筋は長生きが多い。

大正初めに祖父が93歳、祖母が80歳で、また、父が84歳、

7つ下の弟も92歳まで長生きした。自分で言うのもおかしけれど、私が一番(長寿で元氣)だと思う。

朝は4時30分に起き、夜は8時に寝る。自分のことは何でも自分で出来る。食事も1

日3度、みんなと同じものをおいしく食べられる。血圧の薬だけは飲んでいられるけれども、苦しいところは1つもない。

昔は煙草も吸った。年を取ると血の巡りが悪くなるので、今でも暑い日はビール、そうでない日は酒も飲む。都合で休むと頭の血の巡りが悪いと感じる。

53歳(戦時中)の頃、肺えそ(肺が腐る病氣)と言う病氣がはやり、当別で4、5人が死んだ。私もこの病氣にかかり、一時はもう助からないと思ったが、こうして生きている。

祖父は新潟出身で、麻作りの指導員として明治5年に札

幌へ移住して来た。その後当別の指導を頼まれ、明治7年に当別へやって来たそう。

「町のため」とほとんどの公職を

村会議員、土功組合理事、

農地委員、教育委員など、ほとんどの公職を長い間した。

戦時中もいろんな公職をしていたので、本当に難儀した。

中でも農地委員をしていた

昭初17、18年頃、小作料調査

のために毎日当別中を自転車で歩いた。当時は今のよう

な道路でなく大変な調査で、同僚の委員3人が過労で亡く

なった程だった。

よく命があると思う。毎日外へ出て、庭の手入れもでき

るし、少しも疲れない。この

秋も、大小約70本の庭木の雪

開いができる。

秋も深まり、アツという間

に太陽が西へ傾いてしまいま

す。外で元氣よく遊んでいた子供たちや、草むらで鳴いて

いたコオロギや鈴虫の声も遠

のき、物寂しさを感じます。

しかしこの季節、少し足を

伸ばせば錦を飾ったような紅葉や、肥え太った鮭の群れ、

たわわに実った秋の味覚に出

会うことが出来るでしょう。

9月12日の土曜日から小学校の休業日も増えました。

さあ、さわやかで、すがすがしいこの季節、家族そろって行

楽にスポーツに、この秋を精一杯楽しみましょう。

編集後記



正々アツアツ 小豆本ノ子

No. 180

